



アメリカの金利引上げが  
マーケットの混乱要因

「ブログ、亀井幸一郎の「金  
がわかれば世界が見える」が好評  
ですが、その視点から、現在の金  
融経済情勢についてお話しいた  
ければと思います。」

**亀井** 私自身ももとは証券会社  
の出身ですが、株式、債券、為替  
にかかわりつつ金鉱株の分析を通  
し、金がモノでありながら金融に  
大きくかわわっていることに関心  
がありました。

1971年までのブレトンウ  
ズ体制では金・ドル本位制がとら  
れていました。金イコールマネー  
の時代があつて、そうではなくな  
った現在でも、金融市場に何か問  
題が起こったときには、欧米を中  
心に金の動向が注目されます。最  
近ではリーマン・ショック以降に  
金の価格が上昇しました。

現在も、アメリカがドルのばら  
撒きをやめて今年の4月以降利上

## 「金がわかれば世界が見える。 2015年は米国の 金融政策変更が世界を揺さぶる」

「史観と俯瞰」をモットーに金融市場から商品市場、  
国際情勢まで幅広くウォッチする亀井幸一郎氏。  
その鋭い分析と切れのいい語り口は聞く人を魅了する。  
その亀井氏に2015年のワールドマーケットについてお話をうかがった。

マーケットストラテジイ  
ンステイチュート代表取締役  
生活設計塾クルー取締役  
金融・貴金属アナリスト

**亀井幸一郎**  
氏

Koichiro Kamei

岡本 英夫=聞き手・構成 大野真人=写真

げをしようかというタイミングに  
あります。金融市場の潮目が変わ  
りうる時期です。海でも潮目が変わ  
るときには複雑な波が起き、遭  
難する船も多くなります。金融の  
世界でも同じことがいえます。

というのも、これまでであれば  
どの国もアメリカを追いかける形  
で、金融緩和から利上げという方  
向に向かったのですが、今は違  
います。それぞれの国が個別の事情  
を抱えていて、日欧と米国が逆の  
政策を取っており、これが次の混  
乱を起す可能性があるからです。

——原油価格の下落も世界の市場  
に影響を与えています。